

WINTER MEETING 2017

青森高生研第94回研究集会

高生研東北ブロック集会・青森高教組女性部学習会

オルタナティブな高校を考えよう

ついに高校生3年生に選挙権が与えられました。主権者教育の必要性が指摘されています。高生研はずっと前から、「18歳を市民に」をスローガンに主権者教育・シチズンシップ教育の必要性を訴え実践を行ってきました。しかし、学校では相変わらず、高校生を「権利行使の主体」としてではなく、「教えられ、保護される存在」として扱う傾向があります。未熟ながらも高校生を「市民」として扱い、ともに平和な社会を作る「市民」として育てていく教育、そんなオルタナティブ（代替的）な学校についてみんなで考えていきましょう。

2017年2月4～5日
青森県教育会館2階会議室

講演 相談室から見えること

静岡県公立高校教員
大木 聡子 氏
おおき さとこ

進学校での特別支援コーディネーター、相談室長として支援の必要な生徒たちと関わってきた大木先生（専門は数学）。その経験から、生徒に対する「ケア」の視点の重要性や、進学校の病理、管理的な生徒指導の問題点などが浮かび上がってきます。

相談室から見える高校の風景は全く違った風景です。高校教育の未開の分野、「進学校の特別支援教育」についてみんなで学びます。

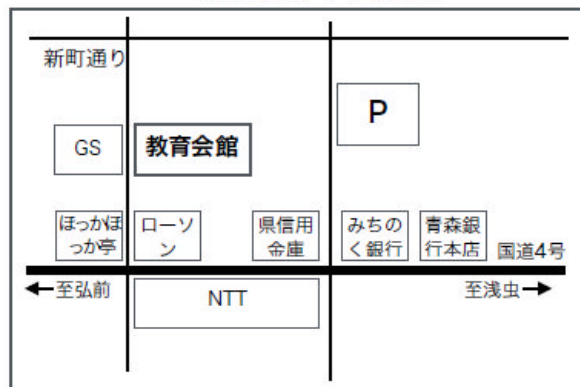


主催：青森県高等学校生活指導研究協議会
共催：青森県高等学校・障害児学校教職員組合女性部

☆日 程

1日目		
12:30~13:00	受付	
13:00~15:30	講座 プライチ学習会	肩ひじ張らずに気軽な気持ちで（ぴらっといちまい）、ありのままに自分のやってること・うまくいかないこと・悩みなどを簡単に紙1枚に書いて（1枚ネタ）持ち寄り、勉強しあいましょう！当日に書いてもOKです。
16:00~16:30	開会集会	
16:30~18:00	講 演	相談室から見えること 静岡県公立高校教員 大木 聡子 氏
18:30~20:00	夕食懇親会	高生研ならではの懇親会を考えております。たくさんの方との熱い話しが明日の教育実践・研究に元気を与えてくれます。
2日目		
9:00~11:45	分科会 オルタナティブな 高校を考えよう	実践レポートを読む ① 部活動全員入部制について考える ② HRの生徒指導と進路指導について考える
11:45~12:00	閉会集会	

☆会 場 青森県教育会館 2階会議室
青森市橋本1丁目2-25



宿泊は各自でね！

教育会館には6台くらいしか駐車できなくなったので注意してください。



☆参加費

参加費 2,000円
(高生研会員は 1,500円)
講演のみ 1,000円、学生0円

☆申し込み

青森高生研事務局

吉田 雅浩 (青森東高校 017-736-2440)

高生研とは

高等学校生活指導研究協議会(高生研)は自主的な民間の教育団体です。高生研は全国組織で、機関紙「高校生活指導」(高生研)の発行や夏の全国大会にも取り組んでいます。HR・生徒会・授業・不登校その他、教育制度問題なども含め、「18歳を市民に」という課題もテーマとしながら、広範な角度から研究・実践を行っています。研究活動、各種ゼミ、シンポジウム、各県支部活動、全国大会、出版案内など、詳しくは全国高生研ホームページをご覧ください。

→ <http://kouseiken.jp/>

secret

☆ブログ『先生のがっこう。青森高生研(あおもりこうせいけん)』<http://plaza.rakuten.co.jp/aomorikouseiken/>もご覧ください。